

ひまわり



令和3年9月3日(金)

オンライン授業について

新型コロナウイルスの変異株が猛威を振るっています。これにより、日本全国で多くの学校が休業となっています。私たちは、これまで以上に、手洗い、マスクの着用、黙食などを徹底し、感染拡大防止に努めなければなりません。

本校においても、昨日は臨時休業となりました。担任の先生から、家庭学習の指示が出ていたと思いますが、きちんとできましたか。今後も、同様のことがあると思います。その時は、自習やオンライン授業の指示がありますので、内容をよく確認して、前向きに取り組んでください。

さて、本日はオンライン授業について、2つの事柄を伝えます。

一つ目は、オンライン授業の意義についてです。新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。学校においては、臨時休業を余儀なくされ、その場合、教室での授業ができません。そこで、皆さんの学習の保障をするため、オンライン授業を実施します。本校では、体調不良などで欠席している人のため、すでに授業を配信していることは、皆さんも知っているとおります。私たちにとって、「学ぶ」ことは自分を進化させ、よりよく生きるために不可欠なことです。ですから、オンライン授業にも、真剣に向き合ってください。

二つ目は、情報機器の正しい使い方についてです。情報化社会が急速に広がってきた頃から、個人情報の取り扱いについてのトラブルが絶えません。例えば、個人の写真は、その人を特定できるものであり個人情報となります。したがって、他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真が無断で公表されたり利用されたりすることは、プライバシーの侵害にあたります。このような行為は、民法という法律の不法行為に該当する可能性があります。

今後、家庭でのオンライン授業の回数が増える可能性があります。先生の画像を無断で撮影したり、保存したり、公表するようなことは絶対にしないでください。このことは、学校のオンライン授業だけではなく、ネットでの友だちとのやりとりなど、ネット利用全般に関わることに捉えてください。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

